

武藏村山市 ボランティア・市民活動センター

「市民協働のまちづくり」を目指す情報紙

No.2(通巻105号)2014.6.20

Collabo-ba

■コラボ・バ■



ボランティア講座

パワーアップ講座



◆2014夏体験ボランティア

◆介護支援ボランティア・助成金

◆パソコンサロン講座・活動紹介

◆広報紙の愛称「コラボ・バ」に決定

2014 夏体験ボランティア参加者募集

こんな夏があったのか……のために

夏ボラ 2014

「夏体験ボランティア（通称 夏ボラ）」は、夏休みの期間を利用し、より多くの方々にボランティア活動を体験していただくことを目的としています。

さまざまなボランティア活動の中から自分に合いそうなものを選んで参加できます。小学生からシニアまで、ボランティア初心者も経験者も大歓迎 !! 今年の夏を特別なものにするために、ぜひ、ご参加ください。

申し込みから交流会までの流れ

① 申し込み — 7月18日(金)まで —

ボランティア・市民活動センター窓口で「参加申込書（ホームページからダウンロードできます）」に記入します。活動メニューの冊子を差し上げますので活動内容などを確かめて、参加できるメニューを選びます。



② 説明会に参加 — 7月19日(土) —

活動の受け入れ先施設などから説明を受け、具体的な日程や内容などの打ち合わせを行います。
必ず参加してください。



③ 体験活動スタート !!

【活動期間】

7月22日(火)～
8月22日(金)



④ 報告会に参加 — 8月27日(水) —

振り返ってみよう !!
みんなで語り合い、情報を交換します。体験活動のアンケートをお持ちください。



- ◆対象者 小学生からシニアまで（メニューによっては年齢制限があります）
- ◆参加費 300円（ボランティア保険加入の方は不要）
※保育園希望の方は細菌検査（600円程度）が必要です
- ◆申込方法 ボランティア・市民活動センターで所定の用紙に記入、またはホームページから用紙をダウンロードしてメール添付、FAX、郵送で提出（小・中学生は保護者の同意・捺印が必要）
- ◆申込期間 6月14日（土）～7月18日（金）
- ◆説明会 7月19日（土）午後2時 市民総合センター2階（必ず出席してください）
- ◆報告会 8月27日（水）午後2時の予定（時間と場所は後日お知らせします）
- ◆問い合わせ ボランティア・市民活動センター TEL 042-590-1430

受け入れ施設・団体紹介

児童関係

- 大南地区児童館
- さいかち地区児童館
- 山王森児童館
- 残堀・伊奈平地区児童館
- 中藤地区児童館
- 武蔵村山市立つみき保育園
- 聖光緑が丘保育園
- 聖光三ツ藤保育園



- 村山中藤保育園「白樺」
- 村山中藤保育園「櫻」
- 三ツ木育成会 きし保育園
- 育成会 ひまわり保育園
- 育成会 めぐみ保育園
- 三宝会 まどか保育園
- 蓮花苑 ムサシ保育園



高齢者関係

- 武蔵村山市高齢者在宅サービスセンター
- 武蔵村山市南部地域包括支援センター
- 緑が丘高齢者ディサービスセンター
- 特別養護老人ホーム 伊奈平苑
- 特別養護老人ホーム サンシャインホーム
- NPO法人くわの実 くわの実デイサービス
- ヒューマン・ケア武蔵村山
- 茶話本舗デイサービス真心



市民活動団体関係

- 聴覚障害者協会 & J S L C クラブ
- 傾聴ボランティアグループみらい
- 化石と自然科学を楽しむ会
- 武蔵村山市 手話サークルてわの会
- 武蔵村山日本語の会
- M S P
- 夏休み親子映画会



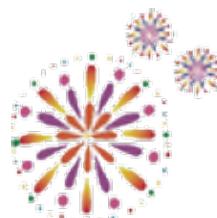
障害者・児関係

- 武蔵村山市身体障害者福祉センター
- 武蔵村山市立のぞみ福祉園
- 社会福祉法人 あかつきコロニー
- 心身障がい者（児）親子の会 フレンズ
- NPO法人 すきっぷ
- NPO法人 ヒューマンライフ・エンジョイ友の会
- あすはの会 福生第二学園



イベント関係

- 武蔵村山市秘書広報課広報広聴グループ
(原爆写真展、写真パネルの設置・撤去)
- 武蔵村山市商工会
(観光納涼花火大会の警備、清掃など)



生涯学習関係

- 武蔵村山市立歴史民俗資料館



各施設・
団体のみなさま
どうぞよろしく
お願いいいたし
ます。

活動メニューの内容その他、詳細については、ボランティア・
市民活動センターにお問い合わせください。

(上記は6月11日現在の受け入れ施設・団体です)

介護支援ボランティア ってなに?

Q & A



介護予防事業のひとつって聞いたんだけど?

介護保険法に基づく地域支援（介護予防）事業の一環として実施されています。ボランティア活動を通じて地域貢献や社会活動に参加することで、高齢者の方がより健康で生きがいのある暮らしができることを目的としています。



誰でもできるの?

武蔵村山市内に住む 65 歳以上の方（武蔵村山市介護保険第 1 号被保険者）で、介護支援ボランティアの登録（ボランティア・市民活動センターで登録）をしている方が対象です。



どんなことをやるの?

市内 19 か所（平成 26 年 5 月現在）の介護施設などでボランティア活動を行います。各施設によって活動内容はいろいろです。たとえば、レクリエーションや交流活動のお手伝い、お話を囲碁・将棋の相手などですが、直接連絡をとり、活動の内容を確認していただくことになります。



ポイントってなに?

評価ポイント転換交付金といいます。活動後の施設で「介護支援ボランティア手帳」にスタンプを押してもらいます。活動 1 時間につき 1 スタンプ、1 日最大 2 スタンプまで（2 か所での活動可）となっています。スタンプ 1 個が 100 円相当として計算され、年間で上限 6,000 円が支給されます。実質的には介護保険料の負担が軽減されることになります。年度終了後、ボランティア・市民活動センターで前年度の評価ポイントの申請をすれば、高齢福祉課が交付金の支給を行います。金融機関へ申請後約 2 か月で振り込まれます。



やってみようかな……手続きはどこでやるの?

まずは、年度初め（4 月）に、ボランティア・市民活動センターで登録用紙に記入し（年度の途中でも可能）、介護支援ボランティア手帳を受け取ります。この時、介護保険被保険者証、認め印が必要です。



問い合わせ

- 武蔵村山市 健康福祉部高齢福祉課 相談・支援グループ
TEL 042-590-1233 FAX 042-562-3966
- ボランティア・市民活動センター
TEL 042-590-1430 FAX 042-590-1436

助成金をゲットしよう!

ボランティア・市民活動団体の皆さん！

「もっと活動を広げたい」

「活動を活性化したい」

「でも、活動資金が……」

そんなときには助成金。いろいろな助成金があります。行政が行う補助金や公的助成金以外にも、民間の企業や財団・社団法人などが行っている民間助成金があります。助成金は、社会にとって有益な活動を支援するためのお金です。民間助成金の多くは公募となりますので、市民活動団体の活動が助成金の趣旨に合っており、そのことを適切に示すことができれば、審査により支給される可能性があります。

返済不要、金利無しの助成金、応募してみませんか。

(一財) 松翁会

- ◆対象 法人・団体
- ◆内容 障がい者の福祉向上、難病、虐待防止
- ◆助成額 1件あたり原則 60万円
- ◆締切 7月末日消印有効
- ◆問合せ TEL 03-3201-3225

(公信託) 大成建設自然・歴史環境基金

- ◆対象 非営利団体
- ◆内容 自然・歴史環境の保全にかかる活動
- ◆助成額 総額 1,500万円（30件程度）
- ◆締切 7月31日（木）事務局必着
- ◆問合せ TEL 03-3274-9210

(株) パナソニック NPO サポートファンド

- ◆対象 民間の非営利組織
- ◆内容 「子ども分野」および「環境分野」で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の取り組み
- ◆助成額 1件当たり上限 200万円
- ◆応募期間 7月16日（水）～7月31日（木）必着
- ◆問合せ 子ども分野 TEL 03-5623-5055
環境分野 TEL 03-5298-6644

(公財) 日野自動車 グリーンファンド

- ◆対象 自然環境保全に係る活動・研究を行う団体・グループ・個人など
- ◆内容 ①活動助成 ②研究助成 ③出版助成
- ◆助成額 総額 750万円程度
- ◆締切 7月31日（木）消印有効
- ◆問合せ TEL 042-586-5369

(株) LUSH ジャパン LUSH チャリティバンク

- ◆対象 小規模な草の根活動団体
- ◆内容 ①自然環境保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動
- ◆助成額 1件あたり上限 200万円
- ◆締切 8月末日（偶数月の月末）消印有効
- ◆問合せ TEL 03-5781-9567

(公社) 日本フラワーデザイン協会

- ◆対象 団体・個人
- ◆内容 ①植物保護 ②自然・環境保全の調査、研究 ③花や植物を通じた環境福祉活動
- ◆助成額 1件あたり上限 80万円
- ◆締切 8月31日（日）消印有効
- ◆問合せ TEL 03-5420-8741

まずは、ボランティア・市民活動センターにご相談ください

- ・ボランティア・市民活動センターのホームページには、この紙面以外の助成金情報を多数掲載しており、各団体のホームページにアクセスできるようになっています。情報は、日々更新しておりますので、是非ご覧ください。
- ・ボランティア・市民活動センターの壁面にも、各団体の募集要項を掲示しております。ご利用ください。
- ・応募をお考えの方、窓口でのご相談なども承りますので、ご来訪ください。

参加者募集

PCサロン講座 第一弾!!

「はじめての SNS 講座」全3回

興味はあるけど、どうはじめたらいいのかわからない
やってはみたけど、他にやってる友だちがいなくて、SNSのおもしろさがわからない
……そんな方、少人数のサロン講座でゆっくりはじめてみませんか

自分のスマホ・パソコンでOK !! ご参加ください !!
やってはみたけどわからない方もどうぞ !!

第1回 7月10日 (木)10:30~12:00 【はじめての Twitter】

Twitter の個人アカウントを作成して、基本的な使い方を演習します。また、セキュリティについても学びます。



第2回 7月17日 (木)10:30~12:00 【はじめての Facebook】

Facebook の個人アカウントを作成して、基本的な使い方を演習します。また、セキュリティについても学びます。

第3回 7月24日 (木)10:30~12:00 【SNS と連動したブログの使い方】

実際にブログを作成し、SNS と連動させてみます。



- ◆場 所 ボランティア・市民活動センター作業室（市民総合センター2階）
- ◆定 員 8人（先着順）
- ◆申込み 7月1日（火）から受付（メールでのお申し込みの方に限ります）
- ◆対 象 パソコンとスマートフォンの基本操作のできる方で、ボランティア・市民活動を行っている方、興味のある方
- ◆講 師 吉富 広（ボランティア・市民活動センター 副センター長）
- ◆費 用 1回1,000円（税込）
- ◆持 ち 物 インターネットに接続している、スマートフォン・ノートパソコン（XPを除く）
※スマートフォンのOS（基本ソフト）のバージョンが極端に古い場合はSNSが利用できない場合があります。
- ◆そ の 他 ネット環境については、なるべくご自分でインターネットにつながる状態のパソコン、あるいは、スマートフォンをお持ちください。それ以外の方はご相談ください。
- ◆問い合わせ ボランティア・市民活動センター TEL：042-590-1430
Eメール：v.shimin@musashimurayama.org
ホームページ：<http://musashimurayama.org>
※住所、氏名、電話番号、メールアドレス、所属団体名などをご連絡ください。

「高齢者いきいき講座」-7・8月- 参加者募集

協働事業提案制度採択事業

誰もがいきいきと生活するために、地域や人とのつながりを大切にし、生きがいを持つことはとても大切です。ぜひご参加ください。

日 時	講 座 名	内 容	場 所
7月 4日 (金)	13時～15時	詩画講座	カフェおとなりさん
7月 11日 (金)		ものづくり講座	
7月 18日 (金)		詩画講座	
7月 19日 (土)		出前講座	中原地区集会所
7月 25日 (金)	13時～15時	ものづくり講座	カフェおとなりさん
8月 1日 (金)		詩画講座	
8月 8日 (金)		学習講座	
8月 15日 (金)		詩画講座	
8月 22日 (金)		ものづくり講座	



ウサギの
バルーン



◆参加費 200円（別途、資料代または材料費がかかります）

◆申し込み・問い合わせ NPO法人 シニアメイトサービス TEL 042-564-0011

「読みきかせたい」 会員募集 仲間になりませんか!!

本の楽しさを知ってほしい、読み聞かせを通して人と人とがつながっていけたらいいなという想いの人々が集まり、動き始めました。学校・老人会・公園・保育園・幼稚園、いろいろな場所に出かけて行って、絵本や本の読み聞かせをします。そんな仲間になりませんか？

会員一人ひとりが、できることをできるときに！

仲間を増やしつながりましょう！

ただし、お金にはなりません！



「読みきかせたい」へのご依頼も同時募集!! もちろん無料です。

ご遠慮なくお気軽にファックスにてお申し込みください。連絡をお待ちしております。

◆申し込み・問い合わせ 読みきかせたい FAX 042-563-9725（担当 木村）

お知らせ

原稿募集



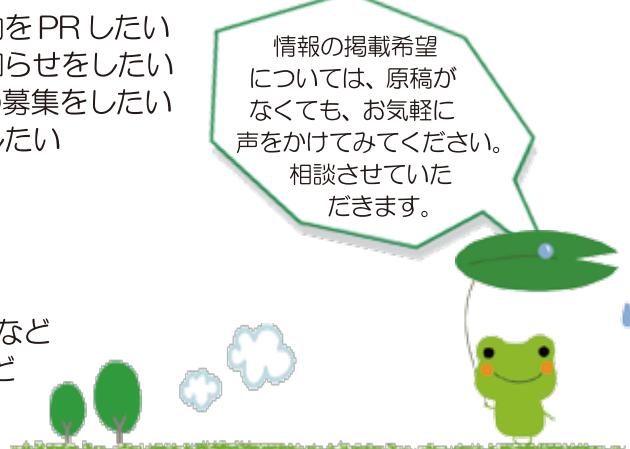
【情報募集】

- ◆自分たちの活動をPRしたい
- ◆行事などのお知らせをしたい
- ◆ボランティアの募集をしたい
- ◆会員の募集をしたい
- ◆その他

情報の掲載希望については、原稿がなくても、お気軽に声をかけてみてください。
相談させていただきます。

【読者投稿募集】

- ◆ボランティアや市民活動について感じることなど
- ◆活動していてみつけた“ちょっといい話”など
- ◆『コラボ・バ』に対する感想や意見など
- ◆その他



※読者投稿につきましては、400字以内にまとめ、ボランティア・市民活動センターまでお寄せください。

写真の掲載は原則として1枚までです。写真は返却できませんので、ご了承ください。

※紙上ペンネームは可能ですが、原稿には、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

※『コラボ・バ』は、偶数月の20日に発行しています。原稿締め切り日は、原則として奇数月の20日です。

※編集の都合上、原稿の整理、手直しをさせていただくことがあります。また、写真につきましてもサイズ変更やトリミングなどの編集を行う場合がございますのでよろしくお願ひいたします。

※個人情報は、広報紙編集業務以外の目的には使用いたしません。

広報紙の愛称

『コラボ・バ』

に決まりました

応募総数13件の中から。ボランティア・市民活動センター広報紙の愛称が『コラボ・バ』と決定いたしました。『コラボ・バ』とはコラボレーション（協働・協力）の「コラボ」と「バ（場）」を合わせたものです。様々な情報を収集・発信しながら、市民活動推進の場を目指す、という想いが込められております。



この愛称をご応募いただいた本町の長谷川久美さんには、記念品をプレゼントさせていただきました。

ご応募くださいました皆様、ありがとうございました。

7月・8月の休館日

【7月】 7日（月）・14日（月）・21日（祝）・27日（日）定期清掃・28日（月）

【8月】 4日（月）・11日（月）・18日（月）・24日（日）設備点検・25日（月）

今号の表紙

5月22日（木）・29日（木）の2回にわたり、協働事業提案制度の事前準備講座「パワーアップ講座—協働を学ぶー」を開催。講師の田邊さんから、協働の意義や目的、提案書の書き方などを学びました。また、6月3日（火）には「ボランティア講座—実践者に聞くー」を開催。講師の長渕さんのそば打ちの妙技に感嘆しながら、ボランティアに関する貴重な体験談に耳を傾けました。おそばの美味しかったこと!!

編集後記



今号から『コラボ・バ』と愛称が決まり、これを機に市内全戸配布となりました。初めてお手に取られた方が多いことと思いますが、いかがお読みいただけましたでしょうか。市民のための市民による市民活動のお役に立つことを目指して、試行錯誤しながら、そして、読者の皆様のお力をいただきながら、この『コラボ・バ』を育てまいりたいと考えております。ご意見ご感想、情報などを寄せください。（瀬川）

武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター広報紙『コラボ・バ』No.2(通巻105号)

2014年6月20日発行(発行部数30,000部)

編集・発行 武蔵村山市 ボランティア・市民活動センター (指定管理者:NPO法人 むさしむらやま子ども劇場)

〒208-8503 東京都武蔵村山市学園4丁目5-1 武蔵村山市民総合センター2階 (開所時間 8:30~17:15)

TEL: 042-590-1430 FAX: 042-590-1436

Eメール: v.shimin@musashimurayama.org ホームページ: <http://musashimurayama.org>

全戸配布『コラボ・バ』紙面への広告募集!!

◆スペース: 1枠 4cm × 8.5cm ◆料金: 市民活動団体 5,000円、商店・企業 10,000円

※先着2件に限り、掲載広告は、ホームページにも無料で掲載いたします。

◆申し込み: まずはお電話ください。説明や原稿などの打ち合わせをさせていただきます。

※政治・宗教活動、公序良俗に反するものは掲載できません。

(この位置でこのスペースが1枠になります)

ホームページを作っています

はじめましてボランティア・市民活動センター副センター長の吉富 広(よしとみひろし)と申します。今まで杉並区と中央区の市民活動支援センターで働いてきました。主にITを利用した広報を得意にしています。



副センター長
吉富 広

ボランティア・市民活動センターのホームページも作っていますので、ぜひ一度ご覧になってください。

スタッフ唯一の男性です。7月のSNS講座も担当していますので、皆さんのが参加をお待ちしています。

どうぞよろしくお願ひします。



(この位置でこのスペースが1枠になります)